

目次



宮田工場



菊田工場



小倉工場

目次	01
ごあいさつ	02
環境方針	03
重点取り組み	04
環境取り組みの状況	05-13
(巻末データ) CO ₂ ・廃棄物・VOC	14

本報告書は2015年度の活動を対象期間としておりますが、一部の項目については対象期間外の活動も含まれます

「社会の一員として共に歩み、 心から信頼される企業へ」

1. 地域社会より信頼される取り組み

・環境リスク未然防止

2. 地球環境保全への取り組み

・低炭素社会の構築に向けた取り組み

・循環型社会の構築に向けた取り組み

・環境保全と自然共生社会の構築

トヨタ自動車九州では、良き企業市民として持続的に事業活動を展開する上で、自治体・地域とのコミュニケーションを密に図り、『法令順守』『環境リスクの未然防止』を最重点とし、地域社会より信頼される取組みに努めております。

昨年10月に発表されたオールトヨタの2050年に向けた環境ビジョン『トヨタ環境チャレンジ2050』をTMK Vision2025（V25）に織込み『地球環境にやさしい車づくり』を掲げ、その実現を目指して、いろいろな取組みを進めております。新たに本年度より再生可能エネルギーから製造した水素を活用するモデル事業に着手しました。利用時に水だけしか排出しない究極のクリーンエネルギーである水素を活用した先進的な取組みを今後他工場にも広げ、水素先進地域で事業を営む会社として水素社会構築に向けた役割を果たしていきます。また、その他のクリーンエネルギー導入検討も積極的に進めます。

一人ひとりが身近な環境課題を『自分の問題』としてとらえ、10年先、100年先の地球環境に想いを巡らせ、持続的成長に向け自ら考え行動することで、将来の地球環境を守りサステナブルな社会実現に繋がると考えております。

この報告書を通じ、私たちの環境への取組みを理解していただくとともに、皆様からの率直なご指摘やご意見を頂き、さらなる環境改善に努め、皆様から信頼される企業を目指していきたいと考えております。

環境委員会委員長
常務取締役 橋本克司